

# 白血病 抗がん剤有効性高い

室蘭 治療テーマにフォーラム

がんを防ごう

オール室蘭でがん対策を進める「室蘭がんフォーラム」の会合が27日夜、室蘭市保健センターで開かれた。製鉄記念室蘭病院の吉



白血病の治療法などについて話す吉田正宏医長

田正宏・血液腫瘍内科医長が白血病の治療法などをテーマに講演した。市や医療機関などの約20人が出席した。白血病は、競泳女子の池江璃花子選手が2月に公表した。吉田医長は「白血病は他のがんと比較して、抗がん剤の有効性が高い」と述べ、完治を

目指せると強調した。

ただ急性白血病の中には、抗がん剤だけでは十分なタイプもある。その際は骨髄移植が有効とし、年齢制限や白血球の型(HLA型)の一致などが必要だが、「移植自体は病室での点滴だけ。きょうだいで型が合う確率は4分の1」と説明した。

毎月1回、骨髄バンクの登録を受け付けている室蘭保健所は「月2、3回と増やせるように検討していく」と話した。(田中雅久)